

取扱説明書

この取扱説明書は、主としてLP ガス販売事業者・LP ガス配管設備士の方を対象に、製品説明、安全のために、設置工事、維持管理、お客様への説明、連絡先の順に作成してあります。

お客様に安全にLP ガスをご使用していただくために、液化石油ガス法及び関係基準を遵守するほか、この取扱説明書をよくお読みになり、LP ガス設備の安全を図ってください。

説明文の前やイラストに付したマークの指示と内容は次のようになっております。

内容をよく理解してから本文をお読みください。



…… この記号は「禁止」の行為であることを告げるものです。



…… この記号は「注意」を表し、この表示を無視して誤った使い方をすると、人が障害を追う可能性が想定される内容、及びガス漏れによる火災発生などの物的損害の発生が想定される内容を示します。

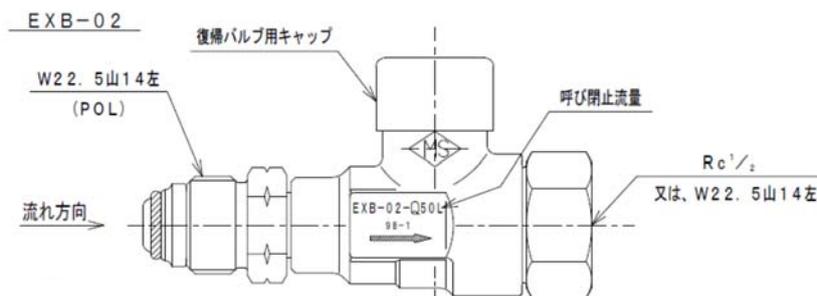


…… この記号は「必ず実施」していただく内容を告げるものです。行為を強制したり指示する内容を示します。

1. 製品説明

ガス放出防止装置(以下過流防止弁)の機能は、次の通りです。

- 過流防止弁の作動は、設定された閉止流量以上のLP ガス(液)が放出された場合、またはLP ガス(液)が流れたときに作動して遮断します。(例) EXB-02-Q50L
- 閉止流量は、ボディに表示されています。表示位置は下図によります。L: 液用を表します。
- Q50: 呼び閉止流量及び適合する調整器容量を表します。
- 過流防止弁の閉止流量の設定値は、呼び閉止流量×約3.0倍kg/Hとなります。
- 仕様



仕様・種別表

型式	呼び閉止流量 kg/H LPG	調整器容量 kg/h LPG	閉止流量の設定値 kg/h LPG	接続	
				入口側	出口側
EXB-02	Q20	20	50~60	W22.5山14左	W22.5山14左(めねじ) 又はRc1/2
	Q30	30	75~90		
	Q50	50	125~150		Rc1/2
	Q100	100	250~300		
	Q150	150	370~450		
	Q200	200	480~600		
EXB-20L	Q100	100	250~300	R3/4	Rc3/4
	Q150	150	370~450		
	Q200	200	480~600		

■ 取扱い方法



誤作動防止のため最大消費量は呼び閉止流量の2/3以下としてください。



設置条件及びガス使用状況により、一時的にでも閉止流量の設定値以上の液が流れますと遮断し、液が止まります。



過流防止弁からベーパーライザーへ供給するLPガスの状態は100%液相であることが正常作動の条件となります。



液ラインにベーパーが混入した場合は流速が変化し、誤作動の原因となります。



万一、不時作動によりガス供給が止まった場合でも支障のない供給設備の設計としてください。

復帰操作手順

過流防止弁が作動し、ガスの供給が止まった場合は、復帰操作によりガス供給が再開できます。

- (1) 復帰作業の前に、二次側配管の液漏れがないことを確認してください。

遮断時の復帰は、復帰バルブにより下流へ液を流し、均圧状態になった時に復帰が完了します。

- (2) 復帰バルブのキャップを取外してください。
- (3) 六角棒スパナ(呼び4)を準備してください。
- (4) 右図の復帰バルブをスパナでO(開)の方向へ一回転してください。
- (5) 上流下流の圧力が均圧状態になり、復帰時に「カチン」と音がします。
- (6) 右図の復帰バルブをスパナでS(閉)にしてください。

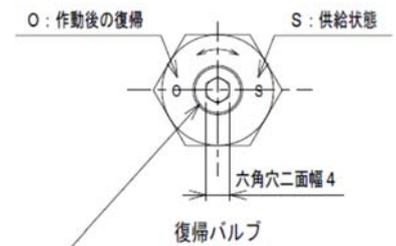
復帰操作は完了しました。



復帰操作終了後は、ガスの使用に支障ないことを確認してください。



使用圧力は1.8MPa以下としてください。故障の原因となります。



「禁止」

開の時は、1回転を限度とします。
それ以上ゆるめると、ガス漏れ、
または、ねじが飛び出し危険です。

2. 安全のために



貯槽の液取出弁(液相ライン)に取付けてください。気相ラインには使用しないでください。誤作動原因となります。



この過流防止弁は、高圧部のLPガス放出を止める機能であり、低圧部のガス放出を止めることは目的としておりません。



強い衝撃を受けると誤作動または、ガス漏れ等の事故につながる恐れがありますので、たたいたり落としたりして強い衝撃を与えないでください。



改造は、液漏れ、作動不良事故の発生の原因となりますので絶対にしないでください。



冠水する場所、及び腐食性ガスの影響を受ける恐れのある場所には設置しないでください。



LPガス以外に使用すると機能が損なう恐れがありますので、他の用途には使用しないでください。

3. 設置工事



取付け工事はLP ガス設備士自らが行ってください。



取付けにおいては本体の流れ方向の指示(→)にしたがって、間違いのない様に取付けてください。



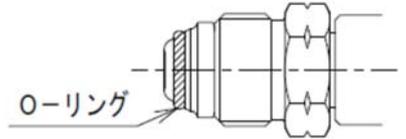
取付ける際は、ガス漏れなどのトラブルを防止するため、ねじ部の切粉やゴミなどの異物を完全に除去してください。配管のねじ山には耐LP ガス性シーリング剤を塗布してください。弁内へのシーリング剤のはみ出しを防止するため、ねじ先端の1山にはシーリング剤を塗布しないでください。



接続部のOリングに傷が発見されたときには、液漏れ防止のため新品のOリングと交換してください。(別売りとなります。)



シーリングテープは、切れ端が弁内に浸入する恐れがありますので使用しないでください。



配管に下流防止弁をねじ込む際は、本体の配管側に近い側の六角部にスパナを正しくかけてねじ込んでください。過剰な締め付けは、破損、液漏れの原因となりますので、適切な力でねじ込んでください。Rc ねじの締め付けは、手締め後1.5回転のスパナ締めに標準とします。

締め付けトルクは、次の表を目安としてください。

締め付ける力の目安(スパナ全長250mm のとき)

接続ねじサイズ	締め付けトルク	スパナに加える力
POL	250kgf・cm(25N・m)	10kgf(98N)
Rc1/2	350kgf・cm(34N・m)	14kgf(137N)
Rc3/4	450kgf・cm(44N・m)	18kgf(176N)



締め付けには、パイプレンチは絶対に使用しないでください。



液漏れの原因となりますので、過流防止弁に、無理な配管の曲げ応力が加わらないように正しく設置してください。



設置工事終了後、液供給開始時は元弁を一度に全開しないでください。過流防止弁が誤作動する原因となります。元弁を微開にして出口側を貯槽用内圧力まで昇圧後、全開としてください。



設置完了後には、気密検査などの法定検査を実施し、液漏れのないことを確認してください。



設置後には、燃焼器具の全てに点火して、燃焼状態に異常がないことを確認してください。



燃焼確認時、再々過流防止弁が作動する場合は、次のことを点検してください。

- (1) 調整器容量と過流防止弁の呼び閉止流量が同一であること。
- (2) 最大消費量が呼び閉止流量の2/3 以下であること。
- (3) 一時的に閉止流量の設定値に近いガス消費が発生する大型燃焼器が設置されていないか、またはこれに類似する機器等はないか点検をしてください。

4. 維持管理



キャップは必要時(復帰操作等)以外は取外さないでください。紛失等があった場合は、新品を取り付けてください。(別売りとなります。)



外観検査及び漏れ検査等は日常点検として実施してください。



ガス漏れ検知液を塗布した後は、錆などの発生を防止するため、良くふき取ってください。



製造後5年以上経過したものは、安全のために定期点検を実施してください。
製造年月は、本体に数字で表示してあります。

- 保証期間は、製造後1年半以内または、設置後1年以内とし、この期間内に製造上の欠陥が判明した場合には、無償修理もしくは新品と交換を行います。

5. お客様への説明

- 機能を説明してください。
- 燃焼器増設の際は、販売事業者にご連絡すること。
- LP ガスが止まったとき。
 - ① 元弁を閉めること。またその操作方法。
 - ② 速やかに販売事業者にご連絡すること。またその連絡先。
 - ③ 復帰・漏れ確認等の処置は、販売事業者が行いますので勝手に操作しないこと。
- ☆ 過流防止弁についてのご質問、及び定期点検のご依頼は下記の営業所までご連絡ください。



株式会社 宮入バルブ製作所
MIYAIRI VALVE MFG. CO., LTD.

本 社	〒104-0061	東京都中央区銀座西 1-2	(TEL) 03-3535-5575	(Fax) 03-3567-6834
甲 府 工 場	〒400-0206	山梨県南アルプス市六科 1588	(TEL) 055-285-0111	(Fax) 055-285-7175
札幌営業所	(TEL) 011-786-1110	(Fax) 011-786-1120	名古屋営業所	(TEL) 052-951-3860 (Fax) 052-951-3862
仙台営業所	(TEL) 022-295-4670	(Fax) 022-295-4671	大阪営業所	(TEL) 06-6541-8711 (Fax) 06-6541-8718
東京営業所	(TEL) 03-3535-5571	(Fax) 03-3567-6834	九州営業所	(TEL) 093-921-0981 (Fax) 093-921-0984